

第3回 企業版SDGs調査2022

調査内容・各種報告書のご案内

企業版SDGs調査とは

2万人の消費者による評価を数値化

「企業版SDGs調査」は、企業が行っているSDGsの活動が一般消費者にどのくらい認知・理解され、評価されているのかを数値化した調査です。調査対象は、10の業種別に売上規模の大きな企業と、SDGsやESGに積極的に取り組んでいる企業を中心に選定した260社で、全国の消費者、計22,554人の回答をもとに分析しました。

SDGsと企業評価についての指標を分析

SDGsに関する設問と、企業評価に関する設問から構成しており、SDGsに関する設問は、SDGsの認知、企業のSDGs取組評価、17ゴール別の評価、情報入手経路、ESGイメージの5項目。企業評価に関する設問は、企業認知、好感、利用経験、投資意欲、就職意欲の5項目を設定しています。



調査のポイント

-01- SDGs取組評価を数値化することで比較分析が可能に

企業のSDGsへの取り組みについて消費者による評価を数値化することで、他社との比較や業界内順位などを分析することができます。

-02- 企業の具体的な活動を評価

企業によるSDGsへの取り組みの消費者評価のほか、17ゴール別や、ESG活動別の評価も数値化しており、より具体的な分析をすることができます。

-03- SDGs取組による企業評価やブランドへの貢献を分析

SDGs取組評価と、好感度などの企業評価の結果を組み合わせることで、各社のSDGs取組による企業評価への影響や、企業評価に影響が強いSDGsゴールの分析などを行っています。

-04- 1年間での変化を分析

消費者のSDGs認知度、関心度は急速に高まっています。そこで各社のSDGs評価の変化を前年比較できるようにしています。(前年も調査対象であった企業のみ)

-05- 業種別の分析

260社を10の業種グループに分類し、業種ごとの傾向を分析したほか、業種ごとのランキングも作成しています。

調査対象一覧(計260社)

建設・不動産	機械・金属	電機・電子	紙・化学・繊維	飲料・食品	エネルギー	輸送	流通・飲食	金融	情報・教育
大林組	IHI	アルプスアルパイン	旭化成	アサヒビール	出光興産	JTB	イオン	SMBC日興証券	Apple Japan
鹿島建設	アイシン	アンリツ	アストラゼネカ	味の素	岩谷産業	アト引越センター	伊藤忠商事	オリックス	アマゾンジャパン
清水建設	アイリスオーヤマ	NEC	エーザイ	味の素AGF	ENEOS	ANA	イトーヨーカドー	かんぽ生命保険	NTT
住友不動産	荏原製作所	EPSON	AGC	伊藤園	大阪ガス	大塚倉庫	オイシックス	住友生命	NTTデータ
住友林業	クボタ	オムロン	王子製紙	カゴメ	関西電力	小田急電鉄	しまむら	ソニー生命	NTTドコモ
積水ハウス	神戸製鋼所	オリンパス	大塚製薬	カルビー	九州電力	近畿日本鉄道	ジャパネットたかた	ソニー損保	オリエンタルランド(TDR)
大成建設	コマツ	カンオ計算機	オンワード	カルピス	コスモ石油	京王電鉄	すかいらく	第一生命	Google Japan
大東建託	JFEスチール	キーエンス	花王	キッコーマン	四国電力	京成電鉄	スターバックス	大和証券	KDDI
大和ハウス工業	スズキ	キヤノン	カネカ	キュービー	中部電力	京浜急行電鉄	住友商事	東京海上	サイバーエージェント
竹中工務店	SUBARU	京セラ	サラヤ	キリンビール	東京ガス	佐川急便	セブン-イレブン	日本生命	ソフトバンク
トヨタホーム	住友重機械工業	コニカミノルタ	シオノギ製薬	サッポロビール	東京電力	JR九州	全国生活協同組合(生協)	野村證券	大日本印刷
パナソニックホームズ	住友電気工業	島津製作所	資生堂	サントリー	東邦ガス	JR四国	ZOZO	みずほ銀行	DeNA
ミサワホーム	ダイキン工業	シャープ	住友ゴム工業	日清オイリオ	東北電力	JR東海	大地を守る会	三井住友海上	DMM.com
三井不動産	ダイハツ工業	セイコー	積水化学工業	日清食品	北陸電力	JR西日本	大丸松坂屋百貨店	三井住友銀行	凸版印刷
三菱地所	デンソー	ソニー	第一三共	日清製粉	北海道電力	JR東日本	高島屋	三菱UFJ銀行	日本マイクロソフト
森ビル	豊田自動織機	TDK	大王製紙	ニッスイ		JR北海道	トールコーヒー	明治安田生命	任天堂
	トヨタ自動車	テルモ	武田薬品工業	日本ハム		西濃運輸	ニトリ	りそな銀行	ハウスデンボス
	トヨタ紡織	東京エレクトロン	田辺三菱製薬	日本コカ・コーラ		西武鉄道	日本マクドナルド		バンダイナムコ
	日産自動車	東芝	帝人	ネスレ日本		東急電鉄	ビックカメラ		BIPROGY(旧:日本ユニシス)
	日本軽金属	日本IBM	東レ	ハウス食品		東武鉄道	ファミリーマート		ベネッセ
	日本製鉄	パイオニア	TOTO	不二製油		西日本鉄道	丸紅		ヤフー
	日立金属	パナソニック	日本ガイシ	マルハニチロ		日本郵船	三井物産		やる気スイッチ
	本田技研工業(ホンダ)	日立製作所	日本製紙	明治		日本航空	三越伊勢丹		ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
	マツダ	富士通	久光製薬	森永製菓		日本通運	三菱商事		楽天
	三菱自動車工業	富士電機	ファンケル	森永乳業		日本旅行	無印良品		リクルート
	三菱重工	三菱電機	富士フイルム	ヤクルト		阪急電鉄	モスバーガー		
	ヤマハ	ミネベアミツミ	ブリヂストン	山崎製パン		阪神電車	ヤマダデンキ		
	ヤマハ発動機	村田製作所	ミズノ	UCC上島珈琲		日立物流	ユニクロ		
	YKK	横河電機	三菱ケミカル	雪印メグミルク		三菱倉庫	らでいっしゅぼーや		
	YKK AP	リコー	三菱マテリアル	ロッテ		ヤマト運輸	ロイヤルホスト		
			UBE(宇部興産)				ローソン		
			ユニ・チャーム				ワークマン		
			横浜ゴム						
			LIXIL						
			ワコール						
16社	30社	30社	35社	30社	15社	30社	32社	17社	25社

(注) 回答者が答えやすいように、原則として正式名称ではなく、消費者に定着しているブランド名、略称等を優先した。また、ホールディングスではなく、事業会社を対象とした。法人格も割愛した。

調査概要

- 調査名 : 企業版SDGs調査2022
- 調査方法 : インターネット調査
- 被調査者 : 全国の調査モニターより、年代(20代、30代、40代、50代、60代以上)と性別で均等に回収
- 総回収数 : 26,000人(各企業の回答数は1,000人)
- 有効回答数 : 22,554人(不完全回答および信頼性の乏しい回答を削除)
- 調査時期 : 2022年7月27日~30日
- 対象対象 : 260社(原則として消費者が評価しやすいブランド名を優先した)
- 回答者属性 : 年齢、性別、居住地域、婚姻、子どもの有無、職業、業種、世帯年収、住居

こんな方にオススメ!

- SDGsへの取り組みについて、消費者からの評価を知りたい!!
- 消費者からの好感度、投資意欲、就職意欲を知りたい!!
- 「SDGsへの取組評価」と「企業評価」の関係性を調べたい!!
- 競合他社との比較や、業界内順位を知りたい!!

総合報告書の構成

第1部 企業版SDGs調査とは

調査の目的・概要

世界中で企業によるSDGsへの取り組みが進み、各社もその取り組みを発信したり、具体的なESG活動として展開するようになってきています。そこで、こうした活動が一般消費者にどのくらい認知・理解され、評価されているのかを数値化する調査として「企業版SDGs調査」を実施しました。前回は210社を対象に調査を行っておりましたが、今年は新たに企業を追加し260社を対象としています。第1部では、調査構成の説明と、全体の調査結果概要を解説しています。



第2部 SDGs評価

SDGs評価、ESG評価などの5項目

SDGsに関する設問として調査した、SDGsの認知、企業のSDGs取組評価、17ゴール別の評価、情報入手経路、ESGイメージの5項目について、ランキングとともに結果を解説しています。情報入手経路では、各社のSDGsに関する情報の入手経路として、「テレビ番組やニュース」、「新聞記事」などの12項目、ESGイメージでは、各社の企業活動について、「環境に配慮している」など11項目からあてはまるものを回答してもらい集計しています。

- SDGsの認知
- 企業のSDGs取組評価
- 企業の17ゴール別評価
- SDGsに関する情報入手経路
- 企業のESGイメージ

第3部 企業評価

各社の好感度、就職意欲などの5項目

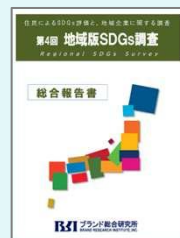
企業評価に関する設問として調査した、企業の認知度、好感度、利用経験、投資意欲、就職意欲の5項目について、ランキングとともに結果を解説しています。その他にもSDGsと企業評価の関係や、企業評価に影響が強いSDGsゴールなどについて、重回帰分析の手法を用いて分析しています。

- 企業認知
- 好感
- 利用経験
- 投資意欲
- 就職意欲

SDGs関連調査のご紹介

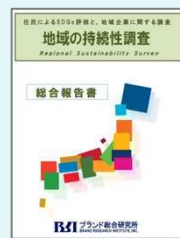
■ 地域版SDGs調査2022

各都道府県のSDGsへの取り組みについて、住民による評価を見える化するとともに、住民自らのSDGsにつながる行動実態を明らかにした調査です。さらに、地域と関係性の強い地域企業の好感度や、地域への貢献度について住民による評価を明らかにする項目も設けています。調査項目：地域のSDGs取組評価、住民のSDGs取組意欲、地域企業のサステナビリティ貢献度など



■ 地域の持続性調査2022

全国各地の住民が感じている悩みや課題を調査し、都道府県別に数値化・分析したもので、住民視点で地域の持続性に関する課題を明らかにした調査です。調査項目：地域の持続度や、課題、住民の幸福度や、生活満足度、定住意欲度、悩みなど



企業版SDGs調査2022 報告書のご案内

■ 総合報告書 税込99,000円

※バックナンバー(2020年、2021年)をご希望の場合は、税込33,000円

調査対象とした企業**全社(260社)**のSDGs取組評価や、企業好感度など全調査項目の結果をまとめた「総合報告書」です。前年も対象であった企業は前年データも掲載しております。体裁：A4判、無線綴じ製本(約200ページ)



■ 個別報告書 税込99,000円

※追加で他社の個別レポートもご希望の場合、追加料金は33,000円(税込)/1社

1つの企業の調査結果について深く掘り下げてまとめた報告書です。お申込みいただいた企業について、回答者の「年代」、「職業」、「居住地」、「SDGs認知」などの属性別に全項目の結果をまとめた**クロス集計表**のほか、総合報告書にはない**個別の分析**と、**3年分の結果**をまとめています。体裁：A4判、簡易冊子(約25ページ) 対象：ご希望の企業(1社)(追加で競合他社の個別報告書をご希望の場合は、1社あたり33,000円の追加になります)

総合報告書のページ例 ※実際と異なることがあります

個別レポートのページ例 ※実際と異なることがあります

ESG活動の認知

項目	A社	平均
本格的に取り組んでいる	15.2%	15.4%
取り組んでいる	22.6%	22.8%
あまり取り組んでいない	24.7%	22.8%
知らない、わからない	24.7%	22.8%

性別分析

性別	認知	評価
男性	0	88.8
女性	0	88.8

年代別

年代	認知	評価
20代	0	88.8
30代	0	88.8
40代	0	88.8
50代	0	88.8
60代以上	0	88.8

※ 内容は一部変更になることがあります

総合報告書と個別報告書をセットで購入されるとお得に！
総合・個別報告書セット 税込165,000円

■ 個別調査パッケージ 税込198,000円

ご指定の企業を対象に、企業版SDGs調査と同様の追加調査を行い、260社の結果と比較することができます。また、具体的な取組、商品の認知度、イメージなどについての設問を追加することもできます。※詳細はお問い合わせください。

■ 報告会・セミナー 税込110,000円(交通費別途)

調査結果を基にセミナーまたは研修を実施します。※報告書は別途

プラス オプション

■ データCD 税込33,000円

お申込みいただいた報告書のデータを収録(Excel、PDF) PC画面上の表示、印刷、データ加工など可能 ※ローデータは含みません